ネットワークカメラ簡単設定ツール（0.9.5） 使用手順

このツールを使うことで、カメラのネットワーク設定、ルータのポート転送の設定、DDNS の設定が簡単に行えます。登録した DDNS アドレスを使って、外出先からカメラにアクセス出来るようになります。

■インストール

1. PCICameraSetup.exe を実行します。
2. [Install]ボタンをクリックします。
3. Adobe AIR のインストールが求められますので、[はい]をクリック します。
4. Adobe AIR のダウンロードページが開きますので、指示に従ってください。
5. [Close]をクリックしてウィンドウを閉じてください。

■対応ＯＳ

Windows XP SP3 (32bit 版)
Windows Vista SP2 (32bit 版)
Windows 7 (32bit 版)

■必要なもの

a. 簡単設定ツール対応ルータ (※1)
b. IPカメラ(CS-WMV04N)

ルータは予め、インターネットに接続できる状態にしてください。
IP カメラとルータを LAN ケーブルもしくは、無線 LAN で接続してください。

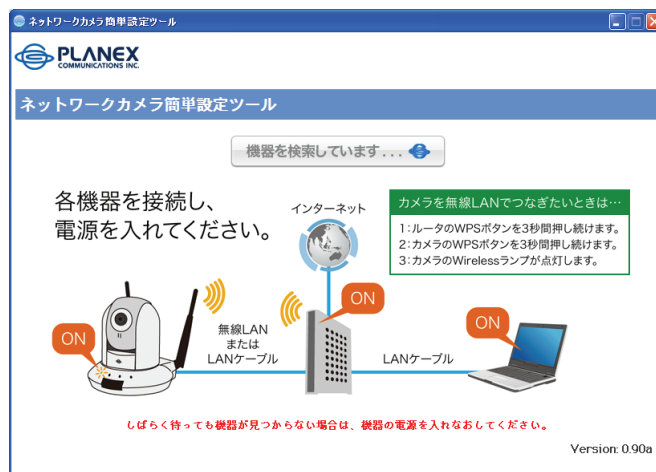
ルータの対象機種

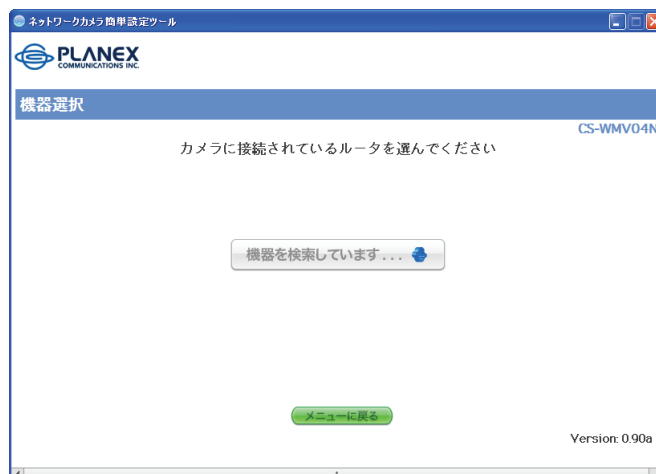
・CQW-MR500
・MZK-WNH
・MZK-W300NH2
・MZK-W300NAG
・MZK-MF150

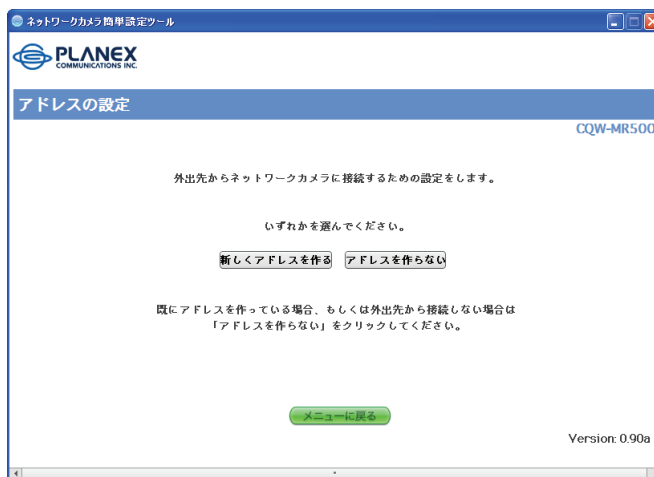
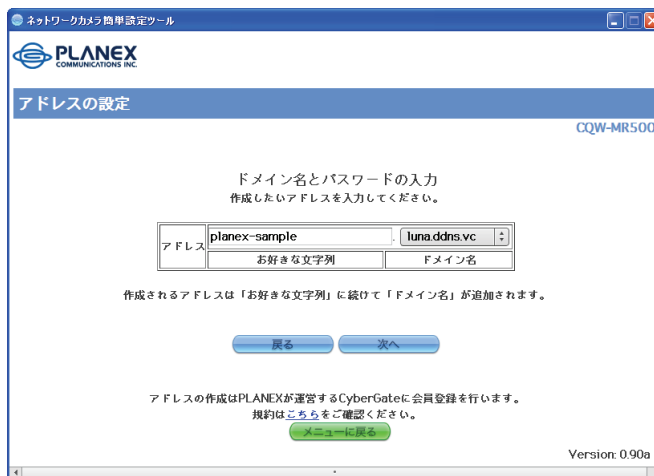
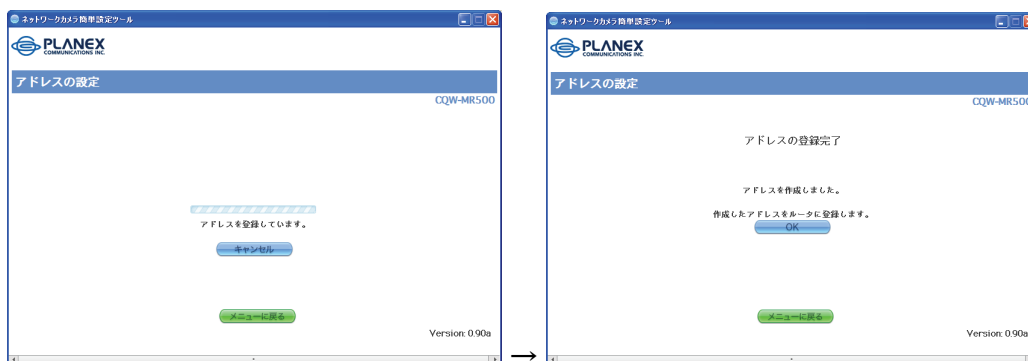
■使用方法

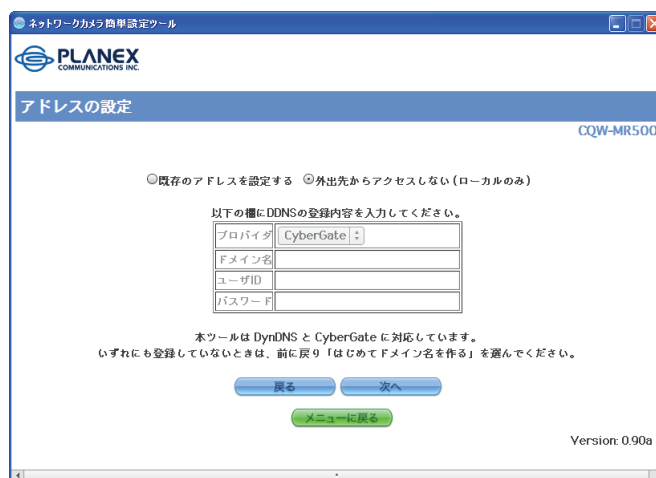
1. スタートメニューから「Planex Network Camera」-「PCI Camera EasySetupTool」を起動してください。

※ツール起動時にファイアウォールソフトの警告が表示された場合は、「許可」をクリックしてください。

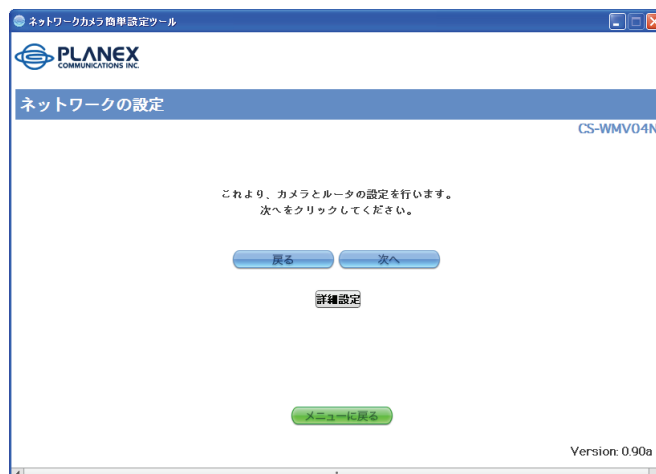
2. ツールが起動すると、機器の検索が開始されます。

3. 検出された中から、設定したいカメラをクリックします。

4. カメラと接続を行い、対応ルータを検索します。完了するまでしばらくお待ちください。

5. 設定したいルータをクリックしてください。

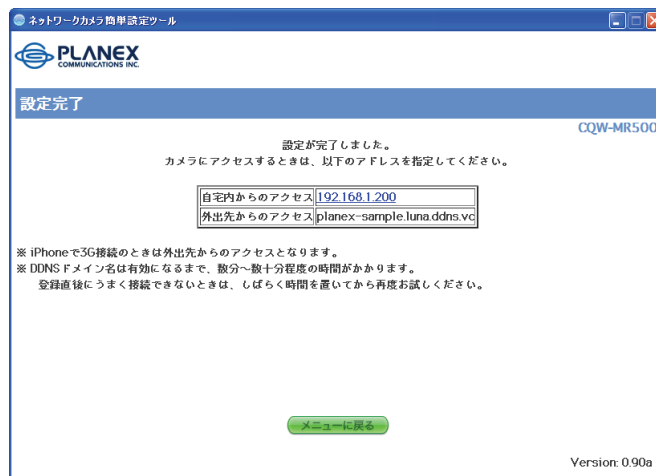
6. 外出先からカメラに接続するときのアドレスを設定します。初めて設定するときは「新しいアドレスを作る」を、以前に設定したことがあるときは「アドレスを作成しない」をクリックしてください。

6-1.「新しいアドレスを作る」を選んだとき

作りたいアドレスを入力して、「次へ」をクリックしてください。

アドレスの作成が行われます。完了するまでお待ちください。

6-2.「アドレスをつくらない」を選んだとき

項目を入力してから、「次へ」をクリックしてください。

7. ルータにアドレスの設定を行います。完了するまでお待ちください。

8.カメラとルータの設定を行います。「次へ」をクリックしてください。

※ここからは、自動的に設定が行われます。

9. 設定を反映させるため、ルータの再起動が行われます。

10. 以上で設定は完了です。表示されたアドレスに接続し、カメラの映像を確認してください。

※注意：

・作成したアドレスが有効になるまで、5 分～30 分程度かかる場合があります。外出先からのアドレスに

アクセスできないときは、しばらく時間をおいてから再度お試しください。

■アンインストール

「コントロール パネル」の「プログラムと機能」から「PCI Camera EasySetupTool」を選択し、
「アンインストールと変更」をクリックしてください。

■　制限事項

・本ツールは PLANEX 製ルータと CS-WMV04N のみに対応します。
他社製のルータは本ツールでは設定できません。
・2 台以上のカメラの設定には対応できません。2 台目以降は Web ブラウザから
本体設定を行ってください。
・カメラの IP アドレスを DHCP にした場合、外出先からのアクセスができなくなる
ことがあります。
・既にポート転送の設定を行っている場合は、その設定が変更されることがありま
すので、ご注意ください。